

平成27年度第3回福島県原子力発電所の廃炉に関する
安全監視協議会立入調査実施要領

平成27年 6月23日
福島県原子力発電所の廃炉
に関する安全監視協議会

1 目 的

福島第一原子力発電所において、1,000トンノッチタンクから3号機タービン建屋への移送配管からの漏えい事象に対する対策の実施状況及び、フランジ型タンクの解体作業の実施状況等の確認を行うことを目的として立入調査を実施する。

実施に当たっては、廃炉監視に関する本協議会の活動を県民に広く周知するため、県政記者クラブ加盟各社に同行取材を案内する。

2 日 時

平成27年6月23日（火） 8時30分～14時00分

3 場 所

東京電力(株)福島第一原子力発電所（双葉郡大熊町及び双葉町）

4 出 席 者

- (1) 廃炉安全監視協議会構成員（専門委員、関係市町村、県危機管理部）
- (2) 説明者 東京電力株式会社

5 調査内容

(1) 調査項目

- ア 1,000トンノッチタンクから3号機タービン建屋への移送配管からの漏えい事象に対する対策の実施状況について
- イ フランジ型タンクの解体作業の実施状況について

(2) 現場確認

- ア H1東タンクエリア、H2タンクエリア（フランジ型タンク解体現場）
- イ 1,000トンノッチタンク移送ライン漏えい箇所及び本設化（ポリエチレン管化）工事箇所
- ウ 定検機材倉庫A（フランジ型タンク解体片切断現場）

以上